



プレスリリース

報道関係各位

## 宮崎県内の大型病院、院内感染症予防策として世界最多の銅製品を設置

2012年6月11日  
社団法人日本銅センター

社団法人日本銅センター(東京台東区、専務理事:日高俊信、以下、日本銅センター)は、銅の普及促進および銅に対する正しい理解の浸透の啓発に努め、銅の特性の活用を推進しています。この度、銅の持つ殺菌力を活用した感染症抑制対策として、世界最多となる銅製品が社会医療法人 <sup>せんわかい</sup> 泉和会 千代田病院(宮崎県日向市、理事長: <sup>ちよたんだ すずむ</sup> 千代反田 晋、以下、千代田病院)に採用されました。国内初の大規模病院における銅製品の導入で、530点を超える銅製品の導入は世界でも先駆けとなる事例です。

千代田病院は1960年7月に、その前身である千代田外科病院としてスタートし、現在は19の診療科をもつ、宮崎県日向地域の中核病院として地域医療に貢献されています。2012年6月9日に竣工式を行った新病院には、530点を超える銅製品(ドアハンドル・ドアレバー)が設置され(※1)、銅の持つ永続的な殺菌力がメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)やインフルエンザなどの感染症の抑制に活用されます。

今回の銅製品導入に関して、同病院理事長の千代反田 晋先生は次のように述べています。「患者さん、医療従事者が感染症の原因菌に触れるリスクを低減するため、この度新病院内に銅製品を採用しました。また、自然の物質である銅を活用することで、環境や人にやさしい感染症対策をとることができます。当院は、銅のもつ永続的な殺菌力を通して院内での感染症予防の啓発に努め、今後も地域医療の向上に貢献してまいります。」

日本銅センター専務理事の日高俊信氏は、「千代田病院様は、銅製品の大規模設置だけでなく、院内での銅の特性を啓蒙するセミナー等を通じて、銅の特性の正しい理解の浸透と需要促進ならびにイメージアップに大きく貢献され、大変嬉しく思っております。」と述べています。なお、千代田病院は、その銅に関する取り組みの功績をたたえられ、本年度の日本銅センター賞に選定されています。

銅による殺菌効果は、日本銅センターと千代田病院が連携し、2010年7月から実施している「銅の抗菌・殺菌作用の実証実験」でも検証済みで、銅製品設置後、1年3カ月にわたって定期的に拭き取り検査を実施したところ、ブドウ球菌・一般細菌ともに大幅に減少する結果となりました。(※2)この結果は、2011年2月に行われた第27回日本環境感染学会にて発表されています。

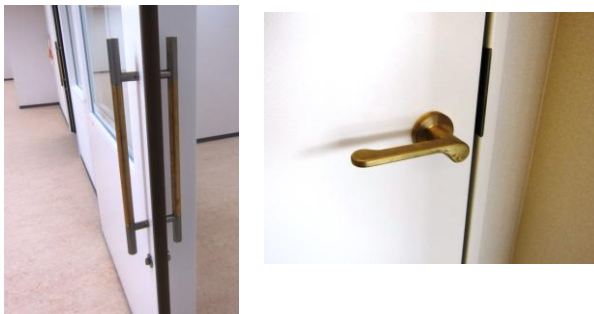
日本銅センターでは引き続き、銅の持つ殺菌力を有効活用することにより、公共施設の衛生環境をより安全・安心なものにすることを旨とし、今後も引き続き感染症などの問題を解決する一手段として、銅の普及促進および銅に対する正しい理解の浸透を図ってまいります。

以上

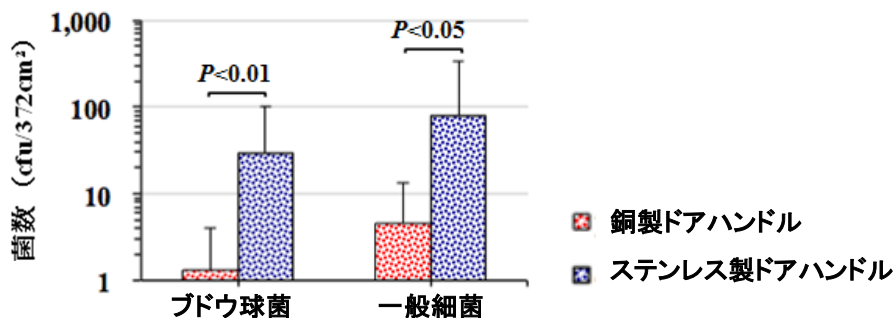
<本件に関する問い合わせ先>

社団法人日本銅センター 広報担当 パーソン・マーステラ 山田、土井  
TEL:03-3264-6701 / FAX:03-3237-1244 / Email: JCDA.PR@bm.com

■ ※1:千代田病院にて設置した銅製ドアハンドル(左)とドアノブ(右)



■ ※2:千代田病院における銅の抗菌・殺菌作用の実証実験結果



参考資料:

銅は健康に欠かせない栄養素であり、またほとんど毒性のない金属です。また 2008 年 2 月米国の環境保護庁(EPA)により高い殺菌効果があることが認められました。

詳しくは以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jcda.or.jp/kurashi/kurashi.html> 、  
[http://www.jcda.or.jp/news/cda\\_news.html](http://www.jcda.or.jp/news/cda_news.html)

【社団法人日本銅センターについて】

社団法人日本銅センターは、銅のすぐれた特性や機能を多くの方に知っていただくこと、銅に関する疑問・質問にお答えすることを目的に設立された機関です。日本鉱業協会、一般社団法人日本伸銅協会、社団法人日本電線工業会、国際銅協会(ICA)の4団体を正会員に、多くの賛助会員のご協力のもと、銅の需要開発・促進に力を注いでいます。日本銅センターでは、銅に関するさまざまな調査・研究・技術開発を行っています。また、各種出版物の発行など、幅広い広報活動を展開しています。



社団法人 日本銅センター

Antimicrobial  
Copper



詳細情報は、公式ホームページ(<http://www.jcda.or.jp>)をご覧ください。  
また、Facebook(<http://www.facebook.com/CopperJapan>)、YouTube チャンネル  
(<http://www.youtube.com/user/COPPERJAPAN>)でも銅に関連する情報を紹介しています。

#### 【銅の殺菌力について】

銅については、歴史的に銅そのものに殺菌力があることが実証されております。近年、日本でも集団感染を引き起こし問題になったクリプトスポリジウム、病原性大腸菌 O-157 やレジオネラ菌、さらにはインフルエンザウイルス等について、銅板の高い殺菌効果が実証されています。2008年2月には、米国の環境保護庁(EPA)が、銅および銅合金には MRSA をはじめとする各種病原体に対し殺菌力があることを確認、製品効能としての殺菌効果の表示許可を金属素材に対し初めて与えました。日本銅センターでは、こうした銅のすぐれた特性や機能を多くの方に知っていただくとともに、今後も引き続き調査・研究・技術開発を行ってまいります。